【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成25年9月19日(2013.9.19)

【公開番号】特開2012-43181(P2012-43181A)
【公開日】平成24年3月1日(2012.3.1)
【年通号数】公開・登録公報2012-009
【出願番号】特願2010-183876(P2010-183876)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/01　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　3/038　(2013.01)
Ｇ０１Ｃ　3/06　(2006.01)
Ｇ０１Ｂ　11/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/01　３１０Ｃ
Ｇ０６Ｆ　3/038　３１０Ｙ
Ｇ０１Ｃ　3/06　１２０Ｓ
Ｇ０１Ｃ　3/06　１２０Ｒ
Ｇ０１Ｂ　11/00　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成25年8月8日(2013.8.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５８】
なお、図２に示されるように、カメラ４３から被写体までの距離ｚに応じて、カメラ４３により撮像される撮像範囲（図中、太い実線及び点線で示す）が異なるものとなる。また、カメラ４３の撮像により得られる第１及び第２の画像は、例えば、横×縦が640×480画素である画像とする。さらに、カメラ４３における水平方向の画角は６０度であり、垂直方向の画角は４７度であるものとする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１７３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１７３】
なお、画像処理部１０２は、肌領域検出部６１に代えて、形式変換部１２１、肌色部分抽出部１２２、及びパターンマッチング部１２３が設けられている他は、図１の画像処理部４５と同様に構成されている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１７５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１７５】
肌色部分抽出部１２２は、形式変換部１２１からの外光画像としてのHSV画像上から、肌色の部分により構成される肌色部分領域を抽出し、パターンマッチング部１２３に供給

する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１７６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１７６】
パターンマッチング部１２３は、パターンマッチングにより、肌色部分抽出部１２２からの肌色部分領域から、肌領域を検出して、特徴点抽出部６２及び距離算出部６３に供給する。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１８３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１８３】
画像処理部１４２は、カメラ１４１からの照明画像及び無照明画像に基づいて、肌領域を検出する。そして、画像処理部１４２は、画像処理部４５と同様にして、特徴点$(x_{in}, y_{in})_t$及び距離z_tを算出して出力する。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１８４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１８４】
なお、画像処理部１４２は、肌領域検出部６１に代えて、背景除去部１６１、形状抽出部１６２、及びパターンマッチング部１６３が設けられている他は、図１の画像処理部４５と同様に構成されている。